コートジボワール国月報（２０１６年１０月）

|  |
| --- |
| 主な出来事  【内政】  ●５日、ウワタラ大統領は、国民議会通常国会において新憲法草案を発表した。  ●１１日、国民議会本会議において、新憲法草案が賛成２３９票、反対８票、棄権２票で採択された。  ●３０日、新憲法に関する国民投票が実施された。  【外政】  ●１１日、ウワタラ大統領は、２０１８－２０１９年の安保理非常任理事国選挙へのコートジボワールの立候補に関する選挙キャンペーン開始式に出席した。  ●３０－３１日、ヴァルス仏首相はコートジボワールを実務訪問し、大統領と会談したほか、ダンカン首相とＣ２Ｄを通じた司法分野強化プロジェクトの実施協定に署名した。  【経済】  ●４日、トゥンガラ石油・エネルギー大臣は企業連合との間で約６，９００億ＣＦＡフラン（約１，３８０億円）の２つの協定を結んだ。  ●１０日、ダンカン首相はＩＭＦ・世銀年次総会出席のため訪れていたアメリカから帰国し、ＩＭＦによる融資協定（２０１７－２０１９）に関して戦略的な合意に達したことを報告した。  ●２６日、世銀による２０１７年のDoing Businessのランキングで、コートジボワールは前年から３ランク後退し、１４２位となったことが報じられた。 |

【内政】

・５日、ウワタラ大統領は、国民議会通常会において新憲法草案を発表した。草案の主旨は、社会統合の強化、平和と安定の実現、平等、近代性、福祉向上のための開発を実現することであり、コートジボワール国籍所有者の農村部の土地所有権の保障、女性の地位向上（男女平等）、若年層の国の発展への参加促進、副大統領職の創設、上院の設置等が盛り込まれている。（フラテルニテ・マタン紙ほか）

・１１日、国民議会本会議において、新憲法草案が賛成２３９票、反対８票、棄権２票で採択された。（フラテルニテ・マタン紙ほか）

・３０日、新憲法に関する国民投票が実施された。２万投票所中、１００カ所程度で投票妨害、投票器材の破壊、持ち去り等が行われたが、全体として平穏裡に投票が実施された。（フラテルニテ・マタン紙ほか）

【外政】

・１１日、ウワタラ大統領は、２０１８－２０１９年の安保理非常任理事国選挙へのコートジボワールの立候補に関する選挙キャンペーン開始式に出席した。ウワタラ大統領は、「我々は、自らの歴史に学び、我々の歩みから着想を得ながら、今度は我々が、他の国の人びとが平和を回復できるよう手伝いをしたい」と述べ、参加していた外交団に対し、コートジボワールへの支持を要請した。（フラテルニテ・マタン紙）

・３１日、３０日からコートジボワール訪問中のヴァルス仏首相は、大統領府でウワタラ大統領と治安面での協力等につき会談した。同日、ヴァルス首相は、首相府で、ダンカン首相とＣ２Ｄ（債務救済無償資金協力）を通じた司法分野強化プロジェクトの実施協定に署名した。これは、２０１４年１２月に署名したＣ２Ｄ１億２０００万ユーロ（６６８．７億ＣＦＡフラン）の実施の一部。このほか、経済インフラ大臣とベオリア・アフリカ社及びスエズ・インターナショナル社との間で、アビジャン及び国内都市部における飲料水の供給増強に関する二つの合意議定書の署名が行われた。（フラテルニテ・マタン紙）

【経済】

・４日、トゥンガラ石油・エネルギー大臣は企業連合との間で２つの協定を結んだ。１つ目はTotal、Shell、Socar、Golar、Endevor、Petroci、Ci-Energieからなる連合との間で、液化天然ガス（ＬＮＧ）供給インフラへの１，２００ＣＦＡフラン（約２４０億円）の投資。２つ目は、Total、Vivo、Puma、Sahara、Ipsl、Agility、Petro-ivoire、Bollore、Oil Libya、Sonabhy、Petrociにより、大規模貯蔵会社及びパイプライン輸送会社を設立する協定。パイプライン輸送会社はブアケ（中部）～フェルセケドゥグ（北部）のパイプラインによる炭化水素輸送への１，５００億ＣＦＡフラン（約３００億円）の資金調達を担当する。貯蔵会社への投資は４，２００億ＣＦＡフラン（約８４０億円）と推定される。（ル・ヌーヴォー・レヴェイユ紙、ランテール紙、フラテルニテ・マタン紙）

・１０日、ダンカン首相はＩＭＦ・世銀年次総会出席のため訪れていたアメリカから帰国し、ＩＭＦによる融資協定（２０１７－２０１９）に関して戦略的な合意に達したことを報告した。（フラテルニテ・マタン紙、ル・ヌーヴォー・レヴェイユ紙）

・１１日、コフィ技術協力・職業訓練大臣とアラブ経済開発クウェート基金の代表団長は、ダロア（中北部）の技術専門学校の建設及び機材整備への９０億ＣＦＡフラン（約１８億円）の融資協定に署名した。（フラテルニテ・マタン紙）

・２０－２１日、ダンカン首相出席の下、グル水路の衛生管理・開発工事（２０１６－２０３６）のための資金調達会合が行われ、２，２００億ＣＦＡフラン（約４４０億円）の調達目標に対して、開発パートナーから２，１９０億ＣＦＡフランの協力が表明された。（フラテルニテ・マタン紙）

・２１日、アジャメ市長及びSmart Parking Solutions（マレーシアのグループ）ＣＥＯ出席の下、自動駐車場の起工式が開催された。総工費９０億ＣＦＡフラン（約１８億円）、完工予定は２０１７年４月。（ランテール紙）

・２６日、世銀による２０１７年のDoing Businessのランキングで、コートジボワールは１４２位となったことが報じられた。前年の１３９位から３ランクの後退。（ランテール紙）